

きみがいて
たのしく遊び
かたりあい
たのしく学ぶ
小学校

北方小学校だより

市川市立北方小学校

令和5年11月7日

校長 中村 由美子

後期が始まりました。

花壇の「コキア」が緑から赤へと色を変え、秋の訪れを感じます。

10月20日には、前期の終了式を行いました。終了式では、北方小学校の目指す子ども像「やさしく」「かしこく」「たくましく」について話をしました。特に「やさしく」については、10月2日の学校訪問に向け、6年生が学校中を掃除しました。各教室の流しや窓、配膳台など、1週間かけてぴかぴかにしてくれました。そんな6年生を見ていた他の学年の子ども達が、あちらこちらを掃除する姿がありました。「『やさしい気持ち』が他の子ども達に伝わり、大きくなっている姿にとてうれしくなりました」と話をしました。

10月23日から後期が始まりました。11月は、読書週間、体力づくり週間があります。「かしこく」「たくましく」もさらに大きく育つ取り組みを進めます。

10月27日の北方コンサートでは、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご参観いただき、ありがとうございました。子ども達は頑張って日々の練習に取り組んでいましたが、本番の舞台が一番上手にできていたように思いました。これは、他の学年の友達、おうちの方、地域の皆様に「頑張っている姿を見てもらいたい」という思いが原動力になったのではないのでしょうか。後日書いた子ども達の振り返りの多くに「おうちの人に喜んでもらえてうれしかった」「たくさん拍手をもらえてうれしかった」など、自分の頑張りが見ている人を喜ばせたことに気づいた様子が書かれていました。小さな困難を乗り越えた先に、いつもとは違う喜びが待っていることを知ることができた経験でした。後期の教育活動でも、このような経験が一つでも多くできるよう取り組んでまいります。



北方コンサートへご感想をいただきありがとうございました。一部ですが紹介します。

- ・全学年での開催良かったです。合奏も合唱もたくさん頑張った成果が出ていたと思います。
- ・前々からずっと練習していることを知っていたので、一生懸命に練習の成果を発表している姿をみて、とても嬉しかったです。
- ・低学年のかわいい歌声や演奏、高学年の綺麗な歌声、どの学年も素晴らしかったと思います。
- ・みんな一生懸命で、感動しました。自宅でも意気込みを語ってくれていたのも、私も楽しみでしたし、本人もそうだったようです。
- ・朝から子供達の演奏、歌声を聴いて気持ちよくなりました。座席の椅子を列毎に半分ずらして配置すると見易いと思いました。
- ・頑張って練習した成果が出せたようで良かったと感じました。一方、最後の全校合唱が時間通りに行われなかったため鑑賞できず残念でした。

十一月行事予定

日	曜	校内行事	日	曜	校内行事
1	水	PTA三役会	17	金	2年生学年活動 5年校外学習 野田方面
3	金	文化の日	20	月	体力づくり週間 (12/8まで)
6	月	委員会活動⑦ 読書週間 (24日まで)	21	火	すこやか健診11:00 (5年生)
7	火	1・2年校外学習 アンデルセン公園(葛西臨海水族園)	22	水	研究授業(低) スクールカウンセラー来校日
8	水	千教研(ブロック研修) 朝会	23	木	勤労感謝の日
9	木	3年市内見学	24	金	図書委員読み聞かせ(昼休み)
10	金	市内音楽会 ALTカルピン先生3・4年生	25	土	まつっこ学級合同学習発表会 文化会館
13	月	クラブ活動④ まつっこリハーサル(文化会館)	27	月	まつっこ学級振替休業 生活アンケート
14	火	避難訓練②	28	火	就学時健診 12:05下校
16	木	3年学年活動 すこやか口腔検診5年 市川市こども作品展(～20日) たんぼぼ・図書委員読み聞かせ	30	木	たんぼぼ読み聞かせ(低)

第3回学校運営協議会

10月27日第3回学校運営協議会を行いました。5・6年生の合唱を聴いていただいた後、図書室にて会議を行いました。議題は、令和6年度の北方小学校教職員の任用について、教育委員会に提出する意見を討議しました。「きみがいて たのしくあそび 語りあい たのしく学ぶ 小学校」の具現化していくために、どのような教職員の任用が望ましいかを話し合いました。次回は令和6年2月17日です。

読書週間が始まりました。

11月6日(月)から24日(金)は北方小学校読書週間です。図書委員の友達がみんなに本を読んでもらおうと様々な企画を考えました。「図書委員のおすすめの本」「先生のおすすめの本」コーナーもあります。ぜひこの機会にいつも読むのとは違う本と出合ってほしいと思っています。本を読むことで、初めて出会う言葉や世界があります。「にほんごであそぼ(NHK)」の斉藤隆さんは、夏目漱石の本を読んで「すこぶる」という言葉がとても気に入り「すこぶる」がでてくたびに喜んでいました。日常会話ではあまり使われない「すこぶる」本を読んだからこそ出せた言葉です。

動画やゲームでは味わえない、活字や語感から想像するのが読書です。小学生のこの時期に様々な本の世界に浸ってほしいものです。

読書週間イベント

- ビンゴカード
- 読み聞かせ
- トリックアート
- ブックツリー

